

2020年2月6日

ビジネスパーソンのテレワークを支援する 個室型ワークスペース「CocoDesk」を提供開始

東京メトロをはじめとするパートナーとの連携を強化し、シェアオフィスサービス事業を本格化

富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区、社長:玉井 光一)は、テレワークを活用した働き方改革を支援する個室型ワークスペース「CocoDesk」を2月20日から提供し、シェアオフィスサービス事業を本格開始します。

CocoDeskは、駅構内やオフィスビルのロビーなどビジネスパーソンの動線上に設置する個人専用のワークスペースで、当社が東京地下鉄株式会社(東京メトロ)と協業して行った実証実験の結果に基づき、ブース内で利用可能なスペースの広さやエアコンによる温度調節などオフィス空間に必要な快適性を特徴としています。東京メトロ駅構内4駅・7カ所のサービス開始^{注1}を皮切りに、京浜急行電鉄株式会社など大手私鉄のほか、オフィスビル、展示場・会議場などを管理・運営する会社とのパートナーシップ締結を順次拡大、当社のシェアオフィスサービス事業の本格化を進めます。

CocoDeskは、机、椅子、電源およびUSBコンセント、大型モニター、エアコン^{注2}のほか、無線LAN接続に対応しテレワークに必要な環境を提供します。利用者は、スマートフォンを通して最寄りのCocoDeskの場所と予約状況をWebサイトで確認して予約、スマートフォンでブースを解錠して利用します。料金は、法人契約のお客様向けの料金体系に加え、個人のお客様向け料金体系でそれぞれ提供します。15分単位でサービスを利用できるため、営業活動時の隙間時間などの有効活用を支援します。

今後、富士ゼロックスは、駅構内や一般オフィスビル、展示場・会議室など公共スペースへのCocoDeskの設置数の拡大はもとより、モバイルツールを活用した予約システムの利便性の向上などテレワークを支援するサービスを拡充し、ビジネスパーソンの生産性の向上と多様な働き方を支援する社会インフラの構築を目指します。

^{注1}: 池袋駅、溜池山王駅、明治神宮前駅、六本木一丁目駅において利用可能、2020年3月末までに10駅の駅構内に設置予定

^{注2}: 一部の設置場所に対応していないブースもございます

◆「CocoDesk」サービスの詳細

1. ワークブースの設備

机、椅子、電源コンセント、USB コンセント、無線 LAN、大型モニターなどを完備

■概観写真



黒ベースのデザイン



白ベースのデザイン

■室内イメージ



2. ご利用の流れ

ステップ① 会員登録

下記 Web サイトからお客様の情報を登録

<https://www.fujixerox.co.jp/solution/menu/cocodesk>

ステップ② CocoDesk を探す＆予約

利用者専用 Web サイトにログイン後、利用したい場所と時間を選び、予約完了

ステップ③ 解錠キーで入室

予約時間になると、利用者専用 Web サイト上に、解錠キーが表示

予約したブースの前で解錠キーを操作し、ブースに入室

3. 利用時間

設置場所により異なります。詳しくは、下記 Web サイトをご参照ください。

<https://www.fujixerox.co.jp/solution/menu/cocodesk>

4. サービス利用料金

法人向け：月額基本料 1,500 円（税別/5 ユーザー）＋250 円（税別/15 分/従量課金）

個人向け：250 円（税別/15 分）